
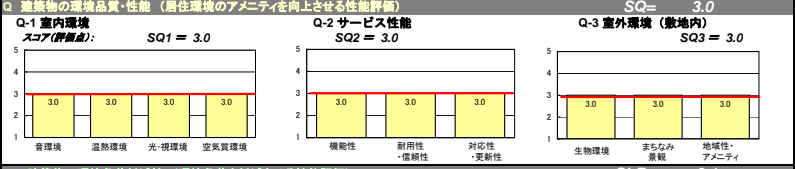


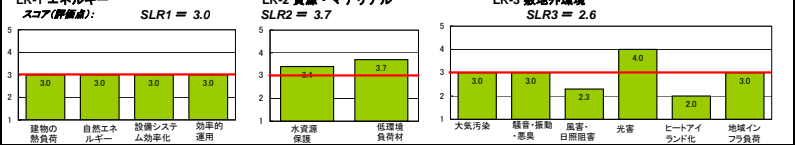
作成日 2006年11月7日 作成者 鳥建設事務所 確認日 2006年12月1日 確認者 鳥建設事務所

(1) 建物概要		敷地面積	9,774 m ²	
建物名称	虎屋都工場	建築面積	2,892 m ²	
建物用途	工場	延床面積	5,398 m ²	
建設地	京都府南丹市八木町	階数	地上4F	
気候区分	地域区分IV	構造	RC造一部S造	
地域・地区	指定なし、市街化調整区域	平均居住人員	40 人	
竣工年	2007年10月 予定	年間使用時間	2,200 時間/年	

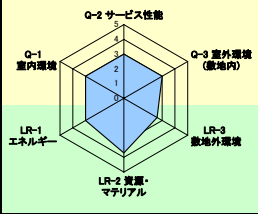
(2)-1 環境性能評価結果 (パーチャート) 注1



LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2)-2 持続性能評価結果 (レーダーチャート) 注1



(2)-2 持続性能効率 BEE 注2

BEE = $\frac{\text{建築物の環境品質・性能 } G}{\text{建築物の環境負荷 } L}$

$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$

$= \frac{50.0}{47.0} = 1.0$

(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目 注3

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標 <実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

項目	単位	年間延床面積あたりの指標	人・時間あたりの指標	年間延床面積あたりの削減率	削減率 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²		
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²		
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²		
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²		

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例 Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 注1: 当該対象区における標準的な計画の時点が5点, NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
 注2: Qは、環境品質・性能(G)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 注3: Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3)のスコアにそれぞれ重み係数を乗じた合計値から算定。
 注4: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。